

2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52241	幼児と言葉 Infant and Language	入口 愛		専門	1	必修	1前期
<b>科目の概要</b>							
人間にとっての言葉の意義や機能を理解し、乳幼児期における言葉の発達過程や、乳幼児が経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育てるための保育活動内容や支援方法を学ぶ。また、園生活における言葉をめぐる問題についても事例を通して考察し、対応方法を学ぶ。さらに、言葉の発達を促していくための児童文化財についての基礎的な知識を習得する。学びの過程で課題を発見し、習得した知識を活用し、課題解決できる力を身に付ける。これらの内容はディプロマ・ポリシー②③④に相当する。							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
① 人間にとっての言葉の意義や機能を理解する。 ② 乳幼児の言葉の発達の過程や特徴を学ぶ。 ③ 絵本や物語等、乳幼児が言葉に興味関心を持ち、想像する楽しさを味わえるような児童文化財の基本的な知識について学ぶ。				① 人間にとっての言葉の意義や機能について概説することができる。(DP②③) ② 乳幼児の言葉の発達の過程や特徴を説明することができる。(DP③) ③ 絵本や物語等、乳幼児が言葉に興味関心を持ち、想像する楽しさを味わえるような児童文化財の基本的な知識について説明することができる。(DP③④)			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	自分自身の言語活動をみつめなおし、保育者として子どもたちのモデルとなるような言葉を日常的に使う努力をすることができる。					
	働きかけ力						
	実行力	課題に対し積極的な自主学修をし、できる限りの努力をもって完成させることができる。					
考え抜く力	課題発見力	乳幼児に対する保育者の理想的な言葉かけを実践できるようになるために、何をしていくべきか、常に省察し、課題を見出していく姿勢を持つことができる。					
	計画力						
	創造力	乳幼児が楽しめるような言葉を使った遊び等を考案していくことができる。					
チームで働く力	発信力	授業中に他者が理解しやすいように、自分の意見を整理しながら述べるることができる。					
	傾聴力	授業中は他者の発言に集中し、自分と異なる意見を尊重することができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻、無断欠席などをせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。					
	ストレスコントロール力						
<b>テキスト及び参考文献</b>							
①赤羽根有里子、鈴木穂波編『保育内容ことば 第3版』みらい (2200円) ②絵本土専門委員会独立行政法人国立青少年振興機構「認定絵本土養成講座テキスト」中央法規出版 (1800円) ・教員作成プリント 参考文献①田中謙 編著『デザインする保育内容指導法「言葉」』教育情報出版 (2200円) ②浅井拓久也編著『指導法もいっしょに学ぶ 保育内容「言葉」』教育情報出版 (2000円)							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
他科目との関連：保育内容（言葉）・乳児保育・児童文化・保育実習Ⅰ・教育実習Ⅰ 資格との関連：幼稚園教諭二種免許・保育士・認定絵本土・准学校心理士							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
・言葉に対する感覚を豊かにするよう、普段の生活から言葉を意識すること。 ・日頃より絵本や童話、紙芝居などの児童文化財に触れるようにすること。				・私語や勝手な言動をする学生は、授業を受ける権利はないとする。 ・レポート・教材制作・授業態度等によって評価する。			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①			
			②			
			③			
	平常評価	小テスト	0	①		
				②		
				③		
		レポート	30	①	✓	
			②	✓		
		③	✓			
学修行動	社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓		
			②	✓		
			③	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>レベルS(秀)は、学修内容のすべてにおいて十分な理解と主体的に課題を発見、解決へと取り組む姿勢がみられ、レポート、教材制作、社会人基礎力の総合評価において、非常に優れた評価を得ることを基準とする。</p> <p>レベルA(優)は、学修内容すべてにおいて十分な理解ができており、レポート、教材制作、社会人基礎力の総合評価が優れた評価であることが基準となる。</p>	<p>レベルB(良)は、学修内容が理解できており、レポート、教材制作、社会人基礎力の総合評価が一定の基準以上を満たしており、かつ到達レベルA(優)までの評価が基準となる。</p> <p>レベルC(可)は、学修内容がおおむね理解できており、レポート、教材制作、社会人基礎力の総合評価が一定の基準を満たしている評価であることが基準となる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーションを行う。保育の基本と領域「言葉」のねらいと内容について学ぶ。5領域について学び、領域言葉と他領域との関連性について理解する。子どもに語りかける声について学ぶ。	講義 グループワーク リアクションペーパー (google form)を作成	授業の目的・目標・評価方法について理解できる。5領域とは何かをおおむね理解し、言葉の他領域との関連についておおよそ考えることができる。	(予習) 授業シラバスを事前に読み、疑問点及び質問事項を考えておく。 (復習) 授業の目的・目標・評価方法について確認しておく。	45	主体性 傾聴力 規律性
2	認定絵本士オリエンテーション我が国の読書推進活動に関する施策の経緯について理解する。認定絵本士の役割について確認し、絵本専門士認定までの学修計画について理解する。	講義 グループワーク リアクションペーパー (google form)を作成	日本の読書推進活動に関する施策の経緯についておおむね理解することができる。認定絵本士の役割について理解し、認定絵本士認定までの学修イメージをおおよそ持つことができる。	(予習) 認定絵本士養成講座テキストP1～P12を通読し、疑問点を明らかにする。 (復習) 絵本認定士オリエンテーション学修プリントを完成させ、提出する。	45	主体性 傾聴力 規律性
3	【絵本総論】絵本とは何か「絵本」をめぐる行為について学ぶ。「絵本」の定義の捉え方を学ぶ。「絵本」の多面性を学ぶとともに、その可能性や課題を学ぶ。	講義 グループワーク リアクションペーパー (google form)を作成	「絵本」をめぐる行為、「絵本」の定義の捉え方をおおむね理解することができる。	(予習) 認定絵本士養成講座テキストP16～P21を通読し、疑問点を明らかにする。 (復習) 「絵本とは何か」について、自分の言葉でまとめる。	45	主体性 傾聴力 規律性
4	【絵本各論（絵本の歴史、絵本賞について）】世界の絵本の歴史、日本の絵本の歴史について学ぶ。絵本賞や児童文学賞について学ぶ。	講義 グループワーク リアクションペーパー (google form)を作成	世界や日本の絵本の歴史について理解し、概説することができる。さまざまな絵本賞の特徴と意義について理解することができる。	(予習) 認定絵本士養成講座テキストP22～P27を通読し、疑問点等を明らかにする。 (復習) 絵本の歴史や絵本賞について、概説できるようにする。 課題：外国の絵本の歴史についてまとめる。	45	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力
5	【絵本各論（視覚表現、言語表現から見た絵本）】視覚表現に特徴のある絵本の実例の比較検討を通して、絵本の視覚表現特性について学ぶ。言語表現に特徴のある絵本の実例の比較検討を通して、言語絵本の言語表現の特性について学ぶ。	講義 グループワーク リアクションペーパー (google form)を作成	絵本の視覚的表現特性について理解することができる。 絵本の言語表現特性について理解することができる。	(予習) 認定絵本士養成講座テキストP28～P33を通読し、疑問点等を明らかにする。 (復習) 視覚表現、言語表現に特徴のある絵本を一冊ずつ選び、絵本の特徴についてまとめ提出する。 課題：絵本の特徴についてのレポート作成（45分）	45	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力
6	言葉を獲得する以前の胎生期の特徴について学ぶ。子どもの言葉の発達と絵本の関係について学ぶ。	講義 制作（ことば遊び絵本の企画） リアクションペーパー (google form)を作成	言葉を獲得する以前の胎生期の特徴、言葉の発達と絵本の関係について、おおむね理解することができる。	(予習) ことば遊びの絵本を見ておく。 (復習) 胎生期における特徴をまとめる。授業プリントを確認し、重要な点をまとめる。	45	主体性 創造力 傾聴力
7	乳児期前半の言葉の発達と特徴について学ぶ。言葉遊び絵本について学ぶ。	講義 制作（ことば遊び絵本の制作） リアクションペーパー (google form)を作成	乳児期前半の言葉に関する発達過程と特徴をおおむね理解することができる。言葉遊び絵本にはどのようなものがあるのかをおおむね知ることができる。	(予習) 自身が制作することば遊び絵本の企画を確認しておく。 (復習) 授業プリントを確認し、重要な点をまとめる。	45	主体性 創造力 傾聴力
8	乳児期後半の言葉の発達と特徴について学ぶ。絵本の読み聞かせの基本を学ぶ。	講義 動画視聴 リアクションペーパー (google form)を作成	乳児期後半の言葉に関する発達過程と特徴を理解することができる。絵本の読み聞かせの基本をおおむね知ることができる。	(予習) 前回の授業内容を確認しておく。 (復習) 授業プリントを確認し、重要な点をまとめる。	45	主体性 実行力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	幼児期前半の言葉に関する発達過程とその特徴を学ぶ。絵本の読み聞かせを実践する。	講義 発表 リアクションペーパー (google form)を作成	幼児期前半の言葉に関する発達過程とその特徴をおおむね理解することができる。	(予習) 絵本の読み聞かせの練習をしておく。 (復習) 授業プリントを確認し、重要な点をまとめる。絵本の読み聞かせでの気づきを確認する。	45	主体性 実行力 傾聴力
10	幼児期後半の言葉に関する発達過程とその特徴を学ぶ。子どもの言葉を育む教材(ペープサート)を制作する。	講義 制作(ペープサートの企画) リアクションペーパー (google form)を作成	幼児期後半の言葉に関する発達過程とその特徴をおおむね理解することができる。	(予習) ペープサートについて調べる。 (復習) 授業プリントを確認し、重要な点をまとめる。	45	主体性 実行力 創造力 傾聴力
11	小学校「国語」へのつながりを学ぶ。子どもの言葉を育む教材(ペープサート)を制作する。	講義 制作(ペープサートの制作) リアクションペーパー (google form)を作成	小学校「国語」へのつながりをおおむね理解することができる。	(予習) 子どもの就学に関する問題を調べる。 (復習) 授業内容をふまえて、子どもの就学に関する問題とその対策について調べる。	45	主体性 実行力 創造力 傾聴力
12	領域「言葉」をめぐる現代的課題を考える。児童文化財(紙芝居)の演じ方の基本を学ぶ。	講義 リアクションペーパー (google form)を作成	領域「言葉」をめぐる現代的課題について知ることができる。	(予習) 複数の紙芝居を見て、1つ借りる。 (復習) 身近な人の前で紙芝居を演じる。	45	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力
13	言葉に興味感心を持ち、言葉に対する豊かな感覚を育てる児童文化について学ぶ。グループごとに、歌遊び、手遊び、言葉遊び等について調べ、まとめる。	講義 グループワーク リアクションペーパー (google form)を作成	対象クラスの月齢を設定し、発達過程に合った言葉の発達を促す遊びや児童文化財を考え、グループワークに積極的に参加することができる。	(予習) 言葉の発達を促す児童文化について調べる。 (復習) グループワークの成果を確認する。	45	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力
14	言葉の発達を促す児童文化財や遊びについて調べた内容を、グループごとに発表する。	演習 グループワーク グループ発表 リアクションペーパー (google form)を作成	協働意識を持って、グループワークや調査活動ができる。他者の意見を謙虚に受け止め、グループワークでの自己コントロール能力を持つことができる。	(予習) 児童文化財についてグループ発表ができるように準備する。 (復習) 文献やウェブサイトを活用し、各自でさらに詳しく調べる。	45	主体性 実行力 発信力 傾聴力
15	人間にとっての言葉の意義について学ぶ。子どもと絵本の関係について考える。	オンデマンド 講義 リアクションペーパー (google form)を作成	人間にとっての言葉の意義について理解し、おおむね説明することができる。	(予習) 人間にとっての言葉の意義について、ノートにまとめる。 (復習) 子どもと絵本の関係について、まとめる。	45	主体性 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力